

ツアータイトル	EV で Go !五島をエコで楽しむツアー
<p>コース スケジュール等 具体的に (時間や交通手段 も記入してくださ い)</p>	<p>【1日目】福江島南部横断コース</p> <pre> graph TD     A["9:00 佐世保駅"] -- JR --&gt; B["10:30 長崎駅"]     B -- 徒歩 --&gt; C["11:30 長崎港"]     C -- ジェット フォイル --&gt; D["13:00 福江港"]     D -- EV --&gt; E["港付近にて昼食 (五島うどん)"]     E -- EV --&gt; F["14:00 福江城、武家屋敷 通り、五島邸庭園 散策"]     F -- EV --&gt; G["15:30 鏡瀬溶岩海岸 散策"]     G -- EV --&gt; H["16:30 サンゴ資料館見学"]     H -- EV --&gt; I["15:30 大宝寺 (空海ゆかり の古寺を見学)"]     I -- EV --&gt; J["18:00 大瀬崎灯台 (九州本土最後 の夕日を堪能)"]     J -- EV --&gt; K["19:30 宿泊先 (民宿たまのうら)"]   </pre>

	<p>【2日目】福江島北部横断コース</p>
<p>ツアーにかかる 金額(目安)</p>	<p>(交通費+宿泊費+施設入場料) 約 ¥50,000(2名分)</p>
<p>アピール ポイント (工夫した点、 強調したい点等)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.電気自動車で島を巡り、エコツーリズムにつながることを期待できる。</li> <li>2.長崎は離島が多い地域なので、「島」の魅力を感じてもらう。</li> <li>3.空海と遣唐使と五島とのゆかりを紹介し、長崎は古くから東アジアとの交流が盛んになっていること、現在もその交流を引き継いでいることを理解してもらう。</li> <li>4.九州本土最後の夕日を堪能し、東シナ海に面した五島の地理的な特徴をアピール。</li> <li>5.季節にもよるが、マリンスポーツが楽しめる時期なら、機材を持参し、日本の一番美しい砂浜にも選ばれた高浜海水浴場でスノーケルを楽しむ。</li> <li>6.ビジネスホテルではなく、民宿を利用し、東シナ海で取れたての美味しいお魚を堪能するとともに、定置網観光もできるし、時間に余裕がある場合、イカダ釣りも体験できる。</li> <li>7.昼食は五島うどんとふるさとバイキングを予定し、五島の美味しいものをたくさん食べてもらう。</li> <li>8.遣唐使ふるさと館で特産品とお土産も調達できる。</li> </ol> <p>マリンスポーツが好きで、釣りに興味のある男性友達を想定しています。 EVは案内者が運転します。 佐世保から案内します。</p>

スペースが足りない場合、用紙を追加して記入してください。  
応募用紙は下記宛、Eメールにて送付ください。

応募・問合せ先

長崎県 アジア・国際戦略課 (dejima@pref.nagasaki.lg.jp)